

コマンドプロンプトで処理を実行する方法は、エンジニアとしてプログラマとして必要不可欠で重要な知識です。最低限のコマンドを知り、複数のコマンドを記述する**拡張子が .bat である**  **の利用方法**を知っておく事は Windows と付き合っていく上で避けられ無い事です。( Unix や Linux でも同じです )

コマンドプロンプトは、プログラムを実行できる場所で **cmd.exe** を実行する事によって開きます。

コマンドプロンプトを開いたならば、最低でも以下のコマンドが必要になります。

<input type="text"/>	=> カレントディレクトリのディレクトリとファイルの一覧表示
<input type="text"/>	=> 他のディレクトリへの移動

そして、コマンドプロンプトが表示しているディレクトリをエクスプローラで開くには  と入力します。

コマンドプロンプトで一般的に使用できるコマンドは  と入力すると見る事ができますが、スクロールしてしまうので全ての内容を確認するには  を使用して **more コマンド**をつなげます。

あるいは、 (>) を使用して表示内容をファイルに出力する事ができるので、出力したテキストファイルをエディタで確認します。また、コマンド単位の詳細説明は、引数無しでコマンドを実行すると表示される事もありますが、一般的には引数に  を入力します( 英語系のコマンドでは **--help と入力する**事が多いようです )。

一度実行したコマンドは、コマンドプロンプトウインドウを閉じるまで保存されているので、 キーで順に探るか、 キーで一覧をウインドウから選択できます。

```
0: dir
1: cls
2: python --help
3: cls
```

コマンドプロンプトのウインドウは、普通のウインドウのようにマウスでサイズを変更できますが、デスクトップを全て占有する表示に切り替えるには  キーを使用します。

コマンドプロンプトのウインドウで **cmd.exe** を実行すると階層構造の実行になり、一つ前に戻るには  を入力します。

コマンドプロンプトのウインドウが開いている場合、管理者権限でコマンドプロンプトのウインドウを開く方法は、 キーと  キーを押しながらタスクバーのコマンドプロンプトのアイコンをマウスでクリックします。